

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030401030	予算コード	01020200	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	障害者ホームヘルプサービス事業			正規職員数	0.15	国庫支出金	95,296	有効性	障害児者が地域で安心して生活していくためにも、居宅介護のニーズは非常に高くなっている。利用時間数についても年々増加している。
担当課	障害福祉総務課			嘱託職員数	0.3	府支出金	47,648	効率性	
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数	0	市債		妥当性	
	■法律・政令・省令 ■条例・規則			歳出(千円)		その他	49,970	受益者負担	
	障害者の日常生活及び社会生活を支援するための法律(障害者総合支援法)、泉佐野市身体障害者福祉法施行細則、泉佐野市知的障害者福祉法施行細則、泉佐野市児童福祉法施行細則			人件費総額	2,321	一般財源	0		
						減価償却費	0		
						事業費	190,593		
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	192,914	緊急性	A	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	1,906			利用者数205人、利用時間数63,200.5時間	
対象				活動指標	H26実績	公的関与	A		
特定の市民		対象数	291	ホームヘルプ支給決定者数	291.0	実施主体・委託化	A		
身体障害者、知的障害者、精神障害者等				ホームヘルプ支給決定時間数	12,118.0	他の事務事業との関連	A		
事業の内容	障害者総合支援法に基づき、在宅障害者にホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助等のサービスを提供する。また、平成23年10月からの法改正により、重度の視覚障害者の移動支援として「同行援護」サービスを実施。			成果指標	H26実績	透明性	C		
				ホームヘルプ利用者数	205.0	財政健全化計画	該当なし		
				ホームヘルプ利用時間数	63,200.5	財政健全化の取組	該当なし		
						改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的	身体障害等を有することにより、家事や外出等地域での自立した生活が困難な方が、ホームヘルプサービスを利用することで日常生活を営むのに必要なサービスを受け、地域で安心して自立した生活を送ることを目的としている。			コスト指標	H26実績				
				ホームヘルプ利用者1人当たりの経費	941,044.0				